

小金井市長 西岡真一郎様

2022年4月20日
日本共産党小金井市議団
森戸よう子
たゆ久貴
水上ひろし

コロナ危機と物価高騰から暮らしと営業を守る緊急申し入れ

コロナ危機によって景気の低迷、生活の困難が長期に及んでいるところに、ガソリン、食料品、電気料金をはじめ物価の高騰がおそいかかり、暮らしと営業は深刻な打撃を受けています。またこの間の新自由主義、アベノミクスによって日本経済が「もろくて弱い経済」になってしまっていることも一層深刻な打撃を与えています。市民生活にも大きな影響を与えています。

よって市民の暮らしと中小企業の営業を守るために、国や東京都に対策を求めることと共に、小金井市として具体的対策を行うことを求めます。

記

(1) 国・東京都へ要望することを求める項目

- 1・消費税を直ちに5%に減税するよう国に求めること
- 2・インボイス制度の導入を中止するよう国に求めること
- 3・年金の削減を止めるよう国に求めること
- 4・75歳以上高齢者の医療費窓口負担増を止めるよう国に求めること
- 5・PCR等検査無料化事業について期間を延長するよう東京都に求めること

(2) 市の対策を求める項目

- 6・生活困窮者自立支援金、住民税非課税世帯や家計急変世帯への臨時特別給付金の対象外の低所得者に対する給付金支給を拡大すること。
- 7・住居確保給付金の対象拡大と延長を行うこと
- 8・小平市で実施している感染拡大防止に協力している事業者への一律の給付金を小金井市でも実施すること。
- 9・アルバイト収入が減少した学生等への生活支援給付を行うこと
- 10・高校生・大学生に支給している市の奨学資金支給制度について、支給金額の増額や支給人数を拡充すること。

- 1 1・学校給食の無償化、負担軽減を行うこと。食材への補助を行い値上げは行わないこと
- 1 2・高齢者へのエアコン購入費助成を行うこと
- 1 3・令和4年度国民健康保険税を増税したが、増税を中止すること。また、国が実施している減免制度を改善すること。
- 1 4・有料化された大腸がん検診、子宮がん検診を無料に戻すこと
- 1 5・就学援助の要保護の認定基準を「1.5」から「1.8」に戻すこと
- 1 6・PCR検査の拡充を行うこと。東京農工大学が行っていた無症状者への無料の検査を市として再度行うことや、エッセンシャルワーカーへの検査を強化すること。
- 1 7・市が行う各委託料は、物価の高騰の他最低賃金が上がっていることなどに対応するために見直すこと。
- 1 8・コロナで休園になった場合の乳幼児の保育の一時預かり事業を行うこと。
- 1 9・陽性者への日常生活支援を、栄養のある食品にすることや支給量を増やしたりするなど拡充すること
- 2 0・在宅医療提供体制を強化すること
- 2 1・介護保険料の減免制度を拡充すること

以上